



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社L i s B 上場取引所 東
コード番号 145A URL <https://l-is-b.com/ja/>
代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 横井 太輔
問合せ先責任者（役職名） 取締役CF0コーポレート本部長（氏名） 北嶋 正樹（TEL）03(5812)4735
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（動画配信）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第3四半期の業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|----------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年12月期第3四半期 | 1,156 | 25.5 | 51 | — | 24 | — | 31 | — |
| 2023年12月期第3四半期 | 921 | — | △0 | — | △4 | — | △9 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期第3四半期 | 6.47 | — |
| 2023年12月期第3四半期 | △0.02 | — |

- （注）1. 2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。
2. 2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。
3. 2022年12月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

（2）財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年12月期第3四半期 | 2,392 | 1,727 | 72.2 |
| 2023年12月期 | 1,320 | 636 | 48.2 |

（参考）自己資本 2024年12月期第3四半期 1,727百万円 2023年12月期 636百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2024年12月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2024年12月期（予想） | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,664 | 30.1 | 152 | 300.4 | 132 | 312.1 | 106 | 130.8 | 21.75 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 2024年12月期3Q | 5,124,800株 | 2023年12月期 | 4,155,200株 |
| 2024年12月期3Q | －株 | 2023年12月期 | －株 |
| 2024年12月期3Q | 4,806,680株 | 2023年12月期3Q | 4,155,200株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「アイデアとテクノロジーで人々を笑顔にする！」をミッションとし、徹底した顧客志向のもと、顧客の課題をDX（デジタルトランスフォーメーション）を通じて解決するために、現場のビジネスチャット「direct（ダイレクト）」をはじめとしたサービスを、SaaS（Software as a Service）と呼ばれる形態で提供しています。

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、原材料の価格高や人手不足による供給制限等のリスクは依然存在するものの、雇用が緩やかに改善し賃上げにより所得環境が改善する状況を受け、緩やかに持ち直しつつあります。

このようななか、企業の人手不足解消・生産性向上の取組への関心は高く継続しており、デジタルサービスへの投資意欲は依然として堅調に推移しています。

当社は、顧客課題を解像度高く把握し、サービス開発に速やかに反映することを強みとしております。当第3四半期累計期間においては、新サービス「ナレッジ動画」をリリースし、現場業務のプラットフォームの地位強化、また、主に展示会による営業活動強化に継続して注力いたしました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の末日におけるARR（注1）は1,571,905千円、ストック売上比率（注2）は95.4%、当社サービスの契約社数は589社（注3）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高1,156,287千円（前年同期比25.5%増）、営業利益51,009千円（前年同期は営業損失638千円）、経常利益24,483千円（前年同期は経常損失4,971千円）、四半期純利益31,110千円（前年同期は四半期純損失9,375千円）となりました。

また、当社は、DXソリューション事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

（注）1. ARR：Annual Recurring Revenueの略称。各期末の月次ストック売上を12倍して算出。

2. ストック売上比率とは、売上高全体に占めるストック売上の割合を指します。

3. 契約社数とは、OEMを除き、当社のサービスを有償で契約している契約元企業の社数を指します。1社の契約に対し、当該企業の外部委託先など複数の会社が利用しているケースがありますが、契約社数は1社とカウントしております。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期会計期間末における資産合計は2,392,256千円となり、前事業年度末に比べ1,071,627千円増加いたしました。

流動資産は2,108,389千円となり、前事業年度末に比べ873,505千円増加しました。これは主に、現金及び預金が715,958千円増加し、売掛金及び契約資産が142,657千円増加したことによるものであります。

固定資産は283,867千円となり、前事業年度末に比べ198,122千円増加しました。これは主に、出資により出資金が120,000千円増加し、支社移転に伴い建物附属設備が19,585千円増加し、差入保証金が24,613千円増加し、新サービスの開発に伴い無形固定資産が11,891千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債合計は665,179千円となり、前事業年度末に比べ19,216千円減少いたしました。

流動負債は387,679千円となり、前事業年度末に比べ187,033千円増加しました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が195,854千円増加し、未払法人税等が14,710千円増加し、契約負債が11,316千円増加した一方で、未払消費税等が26,881千円減少し、未払費用が6,888千円減少したことによるものであります。

固定負債は277,500千円となり、前事業年度末に比べ206,250千円減少しました。これは1年内返済予定の長期借入金への振替に伴い長期借入金が206,250千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,727,077千円となり、前事業年度末に比べ1,090,844千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資や、オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資に伴う新株の発行による収入により、資本金及び資本準備金がそれぞれ529,867千円増加し、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が31,110千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は72.2%（前事業年度末は48.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年3月26日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年12月31日) | 当第3四半期会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,009,777 | 1,725,736 |
| 売掛金及び契約資産 | 204,381 | 347,038 |
| 商品 | 503 | 503 |
| 仕掛品 | 689 | 5,643 |
| 前払費用 | 18,078 | 29,603 |
| その他 | 1,636 | 23 |
| 貸倒引当金 | △182 | △161 |
| 流動資産合計 | 1,234,883 | 2,108,389 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物附属設備（純額） | 0 | 19,585 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 4,670 | 14,442 |
| 有形固定資産合計 | 4,670 | 34,028 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 24,785 | 52,582 |
| ソフトウェア仮勘定 | 15,977 | 71 |
| 無形固定資産合計 | 40,762 | 52,653 |
| 投資その他の資産 | | |
| 出資金 | — | 120,000 |
| 繰延税金資産 | 19,779 | 31,379 |
| 差入保証金 | 20,533 | 45,146 |
| その他 | — | 660 |
| 投資その他の資産合計 | 40,312 | 197,185 |
| 固定資産合計 | 85,745 | 283,867 |
| 資産合計 | 1,320,628 | 2,392,256 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年12月31日) | 当第3四半期会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|------------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 9,121 | 6,799 |
| 短期借入金 | 30,000 | 30,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 11,646 | 207,500 |
| 未払金 | 16,173 | 18,011 |
| 未払費用 | 18,590 | 11,702 |
| 未払法人税等 | 5,871 | 20,581 |
| 未払消費税等 | 51,539 | 24,658 |
| 契約負債 | 48,197 | 59,514 |
| 預り金 | 9,506 | 8,911 |
| 流動負債合計 | 200,646 | 387,679 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 483,750 | 277,500 |
| 固定負債合計 | 483,750 | 277,500 |
| 負債合計 | 684,396 | 665,179 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 629,867 |
| 資本剰余金 | 1,473,670 | 2,003,537 |
| 利益剰余金 | △937,437 | △906,326 |
| 株主資本合計 | 636,232 | 1,727,077 |
| 純資産合計 | 636,232 | 1,727,077 |
| 負債純資産合計 | 1,320,628 | 2,392,256 |

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 921,202 | 1,156,287 |
| 売上原価 | 334,276 | 406,089 |
| 売上総利益 | 586,925 | 750,197 |
| 販売費及び一般管理費 | 587,563 | 699,188 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △638 | 51,009 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 9 | 156 |
| 受取手数料 | 11 | 10 |
| 助成金収入 | — | 1,500 |
| 償却債権取立益 | 84 | — |
| その他 | 22 | 0 |
| 営業外収益合計 | 128 | 1,667 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,460 | 5,249 |
| 上場関連費用 | — | 22,943 |
| その他 | 0 | — |
| 営業外費用合計 | 4,461 | 28,192 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △4,971 | 24,483 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 570 |
| 特別損失合計 | — | 570 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | △4,971 | 23,913 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,404 | 4,403 |
| 法人税等調整額 | — | △11,599 |
| 法人税等合計 | 4,404 | △7,196 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △9,375 | 31,110 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月26日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。この上場にあたり、2024年3月25日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式800,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ437,184千円増加しております。

また、2024年4月23日に払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式169,600株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ92,683千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が629,867千円、資本準備金が1,312,267千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）

当社は、DXソリューション事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

当社は、DXソリューション事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 1,308千円 | 3,450千円 |